

渡良瀬川だより

No. 222

令和8年1月5日発行

国土交通省 関東地方整備局

渡良瀬川河川事務所 地域広報官

「地域とともに歩む渡良瀬川流域」を目指して

渡良瀬川河川事務所長 荒井 満

令和8年の年頭にあたり謹んで新年のお慶びを申し上げます。
日頃より、渡良瀬川河川事務所が取り組む様々な事業・施策
に対し、格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

去年は、全国的な事案として、インフラの老朽化を起因とする
道路陥没、気候変動の影響においては、観測史上最高気温を
記録するなどした酷暑、各地での山林火災や記録的大雨などの
ほか、クマ被害といった痛ましい出来事もありました。

渡良瀬川流域においては、7月の落雷で排水機場のポンプ設備に被害が生じ、災害復旧
申請を行ったところですが、それ以外は、大過なく過ごすことが出来ました。本年も引き
続き、地域の皆様の“いのちとくらしとなりわい”を守り、安全・安心を確保するためのイン
フラ整備、魅力ある水辺空間や賑わいの創出による地域活性化を目指していきます。

河川事業では、中橋の架替事業について、去年は、足利市のシンボルである中橋3連
アーチを側人道橋に移設し、5月11日に供用を開始しました。本年は引き続き新中橋の建
設を進め、堤防の嵩上げを行い治水安全度の向上を図ります。また、弱小堤防の嵩上・拡
幅および河川区域内の適正な維持管理、さらには、砂防事業として、砂防区域内における
砂防堰堤、床固群などの砂防施設の整備、山腹工の施工などを進めます。加えて、渡良瀬
川を活用した“河川空間”と“まち空間”が融合した「良好な空間形成」を目指し、足利市と
協働で「かわまちづくり支援制度」を活用した取組を進めていきます。

これらの事業を着実に進めても、洪水に対する安全度向上、国土強靱化は道半ばです。
自然災害の激甚化・頻発化、インフラ施設の老朽化、あるいは気候変動の影響による降雨
量の増大などに備え、より計画的・総合的に防災・減災、国土強靱化に取り組んでいくこ
とが大事です。併せて、流域内の施設、地域が持つ潜在力の活用および流域に関わるあら
ゆる関係者と協働して流域全体で水災害を防止若しくは軽減させる「流域治水」の取組も
加速化・深化させていきます。

地域の皆様と丁寧に誠実に対話をし、一つ一つの声
に耳を傾け、真摯に受け止め、現場と地域と向き合い
ながら、事業・施策の実行に全力で取り組み、「地域
とともに歩む渡良瀬川流域」を目指していきます。

結びに、関係する皆様方の一層のご理解・ご協力を
お願い申し上げますとともに、本年が皆様にとって素晴
らしい年となりますことをお祈り申し上げ、新年のご
挨拶とします。



中橋3連アーチ 移設のようす

工事等安全協議会総会について

11月10日（月）「令和7年度 渡良瀬川工事等安全協議会総会」を足利商工会議所友愛会館わたらせホールにて開催し、職員及び工事・業務の受注関係者約100人が出席しました。

渡良瀬川工事等安全協議会は渡良瀬川河川事務所発注工事において、労働災害や公衆災害等を未然に防止し、かつ労働者の安全衛生及び職場環境の向上を図り、工事の円滑な実施を図ることを目的としています。

総会では、足利労働基準監督署安全衛生課長から「土木工事における労働災害について」講演をいただき、その後、工事事故の現状と対策等の説明があり参加者は安全管理の重要性を再認識していました。



荒井事務所長挨拶



会場の様子

工事安全施工研究発表会について

12月10日（水）「第27回渡良瀬川工事安全施工研究発表会」を足利商工会議所友愛会館わたらせホールにて開催しました。

職員及び工事や業務の受注関係者約100名が出席し、佐野河川、足利、桐生、大間々砂防、足尾砂防の5出張所より推薦された5名が現場で培った経験を元に安全に対する創意工夫について互いに発表し、その貴重な情報を共有し、意見交換をしました。

渡良瀬川河川事務所では、工事の無事故、無災害に取り組んでいきます。

表彰一覧

～最優秀賞～

R6花輪床固群工事における
工事安全対策の取組みについて
池下工業（株）

江原 叶夢

～優秀賞～

R6旗川右岸奥戸町地先築堤工
事における安全対策について
小川工業（株）

嶋方 雄太

発表者との記念写真



佐野市総合防災訓練

10月4日（土）、「令和7年度 佐野市防災訓練」が開催されました。

この防災訓練は、災害発生時における防災関係機関の連携強化と、市民の防災意識の向上を目的としています。

当日は、佐野市で最大震度6強を観測する地震が発生したものと想定し、それに伴う家屋倒壊などの被害に対応するため、災害対策本部を設置し、応急対策を実施するという訓練が行われました。

渡良瀬川河川事務所では、被災状況確認のためのドローンによる情報収集を行ったほか、事業紹介のパネル・浸水被害等を最小限に抑える排水ポンプ車の展示を行いました。



ドローンによる情報収集



事業紹介のパネル展示



排水ポンプ車展示

Velo Ashikaga サイクルフェスタ

11月8日（土）、Velo Ashikaga実行委員会の主催で Velo Ashikaga サイクルフェスタ2025が開催されました。

昨年度オープンした「わたらせリバープラザ」をメイン会場とし、チャレンジコース（約55km）、エンジョイコース（約30km）、タンデムコース（約21km）の3つのコースに分かれ、多くの参加者に来場いただきました。

また、渡良瀬川河川事務所の職員も参加させていただき、にぎわっているイベントを体験してきました。



わたらせリバープラザ会場



足利市長あいさつ



スタート前待機



スタートする参加者

足尾での体験植樹について

渡良瀬川河川事務所では、砂防事業により整備を行った日光市足尾町の松木地区において、主に小中学生を対象に、体験植樹を実施しています。

令和7年度は、5月から11月までの期間に植樹を実施し、24団体・約1200人の皆様にご参加いただきました。ありがとうございました。

煙害によって岩肌がむき出しになり、荒れ地となった山々を目の前に、自分の手で苗木を植える体験は、自然を取り戻すことの難しさや大切さを実感できる貴重な機会となっています。

令和7年度の受付は冬季のため終了しました。令和8年度については、実施に向けて準備を進めてまいります。詳細は決まり次第、当事務所のホームページにてご案内する予定です。



足尾の風景



植樹のようす



職員による説明

わたらせ 川のふれあい館「せせら」

わたらせ 川のふれあい館「せせら」では、企画展「気候変動と渡良瀬川の変化」を実施中です。

冬休みは、家族みんなでせせらへ！みなさまのご来館をお待ちしております。

■開催期間：令和8年3月31日まで

■入場料：無料

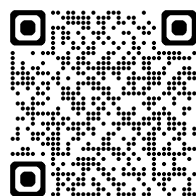
■休館日：毎週月・木曜日（祝日の場合はその翌日）



～QRコード～

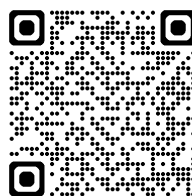
HP

→



X

@mlit_watarase



国土交通省関東地方整備局

渡良瀬川河川事務所

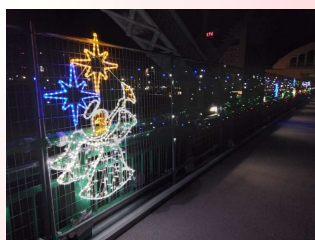
〒326-0822

栃木県足利市田中町661-3

<http://www.ktr.mlit.go.jp/watarase/>

TEL: 0284 (73) 5551

FAX: 0284 (73) 8504



中橋のイルミネーション (7.12.22)

4

紙面についてのご意見やご感想をお待ちしています。パソコンからは渡良瀬川河川事務所ホームページの「お問い合わせ」からご投稿いただけます。電話・FAXは左記番号へ、郵便の場合は左記住所「渡良瀬川河川事務所地域広報官」宛でお願いします。

川の防災情報

リアルタイムの雨量と水位を知りたい時は

<https://www.river.go.jp>

